

教育部目標

【概要】

教育部は、教育総務課・学校教育課・生涯学習課・公民館の4課で構成し、教育委員会の事務局、学校教育の推進、学校給食の充実、生涯学習・社会教育の振興、文化財の保存・活用、社会体育の振興に関する施策に取り組んでいます。

教育部の目標（令和8年度）	教育部長
【基本方向】 人と人との温かくつながり生涯にわたり学び健康で活躍できるまちをつくるため、教育環境を整備するほか、地域と連携し、ふるさとに愛着を持つ子どもの育成を図ります。 また、市民一人一人が健康で自由に学び続けることができる社会の実現を目指し、多様な機会及び情報の提供を図ります。	
【達成すべき目標】 1 青堀小学校校舎改築事業に向けた取り組み 令和8年9月の設計完了に向け、引き続き実施設計を進めるとともに、令和9年度に予定している校舎等建設のための敷地造成工事等に着手します。 2 子ども議会の開催 「子ども議会」について、7月に議場を使用して開催します。富津市の未来に関心をもてる児童生徒の育成や市政に子どもたちの声を反映させるという目的を達成できるように、庁内及び学校との調整に努めます。 3 鋸山日本遺産認定に向けた事業の推進 鋸南町や地域事業者と鋸山周辺の地域活性化に向けた事業として、デジタル技術を活用した情報発信基盤の構築など、鋸山の日本遺産認定に向け、取り組みを進めます。 4 ふつつ検定の実施 市の自然や歴史、文化、観光、産業などさまざまな分野から問題を出題し、「誇りと愛着を持てるまち ふつつ」の実現に向けて他部局と連携し取り組みま	【目標の達成度】

す。

また、市内小中学生の受検機会拡充のため、希望する学校向けに出張検定を引き続き実施します。

教育総務課目標

【概要】

教育総務課は、庶務係・施設係の2係7名で構成し、教育委員会会議、教育行政の施策総括、育英資金の貸与、教育財産の管理、学校施設の整備に取り組んでいます。

教育総務課の目標（令和8年度）	教育総務課長
【基本方向】 教育委員会を適正に運営するとともに、学校を安全で快適な教育環境に整備し、適正に維持管理します。	
【達成すべき目標】 1 中学校特別教室空調設備整備事業の推進 富津中学校（美術室・第1理科室・第2理科室・第2技術室・被服室）及び大佐和中学校（第2美術室・第2理科室・被服室・木工室）の特別教室へ空調設備を整備するための実施設計に着手します。 2 大佐和中学校旧屋内運動場解体事業の実施 令和8年度中の解体完了を目指し、施工業者や学校と調整を図りながら施工管理に努めます。 3 青堀小学校校舎改築事業に向けた取り組み 令和8年9月の設計完了に向け、引き続き実施設計を進めるとともに、令和9年度に予定している校舎等建設のための敷地造成工事等に着手します。 4 学校再配置に係る備品再利用の推進と適正な処分の実施 令和8年3月末をもって閉校となった佐貫小・環小の備品を有効活用するため、他校等での再利用を推進し、不要なものについては、適正な処分を実施します。	【目標の達成度】

5 富津中学校グラウンド排水不良改修事業の推進

改修工事中の活動の場の確保など、学校と連携を図りながら、改修工事が円滑に進むようスケジュールを調整します。

学校教育課目標

【概要】

学校教育課は、学務係・給食係・共同調理場・教育センターの4係15名で構成し、教職員の服務監督、児童生徒の健康安全に係わる事業や就学支援事業の展開、安全安心な給食の企画・運営等に取り組んでいます。

また、教育の実践指導、教育関係職員の研修、教育資料の収集及び作成、教育相談など教育振興上必要な事項に取り組んでいます。

学校教育課の目標（令和8年度）	学校教育課長
【基本方向】 <p>子どもたちの生きる力と健やかな精神を育むため、学力向上推進事業『授業でカエル』の推進、健康・安全の確保や就学支援事業の充実に努めます。また、富津市の未来に関心をもてる児童生徒を育成するとともに、子どもたちの声を市政に反映させる取組として子ども議会を開催します。さらに、安全・安心な給食の提供及び虫歯予防のためのフッ化物洗口を推進します。加えて、教職員の服務規律の徹底と倫理観の向上を図るとともに、働き方改革を推進し教育環境整備に取り組みます。</p>	
【達成すべき目標】 <ol style="list-style-type: none"><li data-bbox="210 958 766 1276">1 学校教育の充実 ～「授業でカエル」「あいさつでつながる」の推進～<p>富津市学校教育の指針に示した今年度の重点取組である上記2点を推進します。「授業改善」と「あいさつの輪を広げる」取組を推進し、子どもたちの学力向上や社会性の育成を図ります。</p><li data-bbox="210 1339 766 1657">2 子ども議会の開催<p>「子ども議会」について、7月に議場を使用して開催します。富津市の未来に関心をもてる児童生徒の育成や市政に子どもたちの声を反映させるという目的を達成できるように、庁内及び学校との調整に努めます。</p><li data-bbox="210 1720 766 1993">3 安全・安心な学校給食事業の推進<p>学校給食の安定的な運営を図り、地産地消を推進するとともに、アレルギー対応の除去食提供を継続します。また、施工業者や学校と調整を図りながら、旧調理場の解体事業を実施します。</p>	【目標の達成度】

4 フッ化物洗口の推進

児童の虫歯予防対策として、令和6年度から一部の小学校において実施してきたフッ化物洗口を、令和8年度から全小学校に拡大して実施します。

生涯学習課 目標

【概要】

生涯学習課は、社会教育係・文化係・スポーツ振興係の3係10名で構成し、生涯学習・社会教育の振興、図書施設の運営、青少年健全育成、生涯学習バスの運行、文化財の調査・保護・活用、体育施設の管理・運営、社会体育関係団体の支援、スポーツ・レクリエーションの推進に取り組んでいます。

生涯学習課の目標（令和8年度）	生涯学習課長
【基本方向】 <p>市民一人ひとりが生涯にわたって学ぶことができ、その成果を生かすことのできる生涯学習社会の実現を目指し、学習機会の拡充に努め、地域、学校、各種団体等と連携して事業を実施します。また、スポーツを楽しむ環境づくりを推進し、体力の維持向上・健康増進を図ります。</p>	
【達成すべき目標】 <ol style="list-style-type: none">1 学ぶ場・活かす場の充実<p>市民の学習活動の拠点となる図書館の利用を促進するため、蔵書を拡充するなど環境整備を図るとともに、読書への興味・関心を高める企画を実施します。</p><p>また、公民館等図書室においても新書を配架し、移動図書館さくら号及び図書館専用配送車リブーンの市内巡回による分館としてのネットワーク機能（本館蔵書の貸出・返却が可能）を広く周知し、地域住民の利用を促します。</p>2 鋸山日本遺産認定に向けた事業の推進<p>鋸南町や地域事業者と鋸山周辺の地域活性化に向けた事業として、デジタル技術を活用した情報発信基盤の構築など、鋸山の日本遺産認定に向け、取り組みを進めます。</p>3 内裏塚古墳群保存活用計画策定の推進<p>令和7年度に国指定史跡となった内裏塚古墳群について、古墳群の保存・活用の考え方や、取組方針を位置付けた「富津市史跡内裏塚古墳群保存活用計画」の策定を進めます。</p>	【目標の達成度】

4 体育施設の維持管理及び利用促進

経年劣化している総合社会体育館サブアリーナの暗幕の交換を行うとともに、体育施設の利用の促進を図るため、指定管理者と連携し、市民が安全・快適に利用できるよう整備の優先順位や手法を検討します。

公民館目標

【概要】

公民館は、中央公民館係・富津公民館係・市民会館係の3係6名で構成し、公民館・市民会館の管理運営・社会教育事業に取り組んでいます。

公民館の目標（令和8年度）	公民館長
【基本方向】 公民館は、地域住民の教育・コミュニティ活動の拠点の場として、市民が生涯を通じて楽しく学ぶことのできる充実した環境を提供します。	
【達成すべき目標】 1 生成AIを学ぶ講座の実施 これからの子どもが生きる社会と生成AIについて、子を持つ保護者や教職員などが学び合う機会を提供します。 近隣市や市内学校とも連携し、保護者や教職員などの課題に対応した講座を実施します。 多くの方が受講できるようにするため、オンライン受講も可能とします。 2 eスポーツ体験講座の実施 高齢者や障がい者向けにゲームという形で学びを楽しみながら習得できる体験型講座を実施します。 初心者でも気軽に楽しくeスポーツ体験ができる内容とし、受講者の健康増進やコミュニケーションの促進につなげます。 また、必要に応じ市内福祉施設へ出張して実施します。 3 ふつつ検定の実施 市の自然や歴史、文化、観光、産業などさまざまな分野から問題を出題し、「誇りと愛着を持てるまち ふつつ」の実現に向けて他部局と連携し取り組みます。 また、市内小中学生の受検機会拡充のため、希望する学校向けに出張検定を引き続き実施します。	【目標の達成度】

4 ふつつ学講座の実施

市の自然や歴史、文化、観光、産業などさまざまな分野の情報収集、内容の整理を行うと共に、前年度の参加者アンケート結果を反映し事業内容を充実させます。

各分野における地域の魅力をより深く知ってもらうため、フィールドワークを中心とする連続講座を実施します。

5 地域学校協働活動の推進

地域と学校が相互に連携・協働して行う活動を推進するため、学校訪問や会議同席などを通じ、学校が地域に求めるニーズを調査します。

調査内容の情報共有及び課題整理を行い、学校と地域資源・人材を結ぶための支援を行います。